



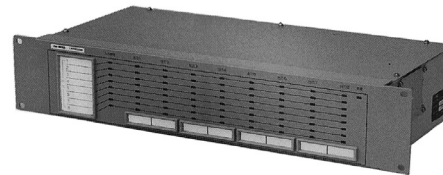
PA-MX52

マトリックスコントロールユニット

目次

ページ

●概要	②
●特長	②
●多元放送について	②
●安全上のご注意	②
●設置上のご注意	②
●各部の名称と働き	③
前面	③
前面記名シートの中の操作部	③
背面	④
●音声線の接続について	⑤
●接続のしかた	⑥
8入力8出力の場合	⑥
16入力8出力の場合	⑦
8入力16出力の場合	⑦
16入力16出力の場合	⑧
外部起動入力の接続	⑨
●マトリックスコントロールユニットの構成	⑩
●保証とアフターサービスについて	⑪
●主な仕様	⑪



お客様相談センター
〒113 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル 電話 (03) 5684-9311
〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル 電話 (06) 765-4161
システム事業部
〒192 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (0426) 60-7243 (ダイヤルイン)



私たちは環境・資源を大切にしています。
この設置説明書はエコマーク認定の再生紙（古紙100%）
を使用しています。

このたびは マトリックスコントロールユニット PA-MX52 を お買いあげいただき ありがとうございます。

概要

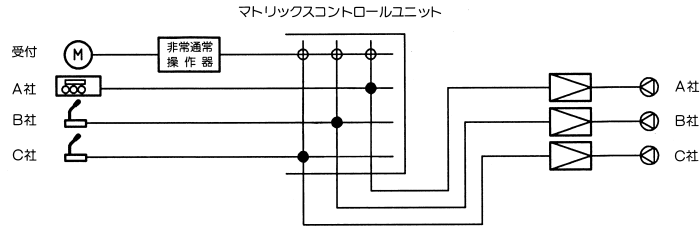
本機はインテリジェント PA システム (EM-E500 シリーズ) と組合せて多元放送をおこなうためのユニットです。

特長

1台で8入力8出力の入出力をコントロールでき4台使用することで16入力16出力をコントロールできます。

多元放送について

複合ビルなどで、各ブロックごとに同時に異なる放送 (呼出し、BGMなど) をすることがあります。このようにブロックごとに別々の放送をすることを多元放送といい、マトリックスコントロールユニット (PA-MX52) が必要になります。多元放送の概念は下図のとおりです。



* 通常は●点がクロスポイントで、受付からの呼び出し時はクロスポイントが○点になり、各社に呼び出し放送ができます。

安全上のご注意

■安全にお使いいただくために

- ・セット内部に触れることは危険なうえに故障の原因となります。内部の点検や調整は販売店へお任せください。
- ・ぬれた手で使用しないでください。本機の内部に水や金属、燃えやすいものは入れないでください。火災や感電の原因となります。

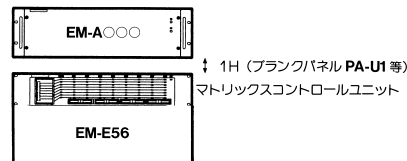
■本機に異常が起きたら

- ・変な音やにおいやけむり等が出るなどの故障状態のまま使用すると危険です。すぐ販売店に修理をご依頼ください。

設置上のご注意

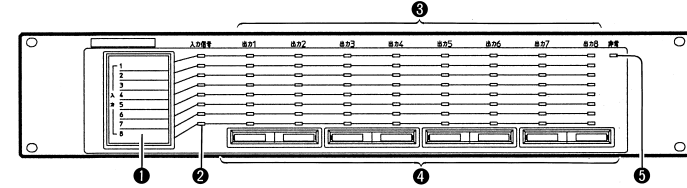
パワーアンプと本機間は、1H以上離して取り付けてください。

非常通常操作器 EM-E56 のすぐ上に取り付けてください。



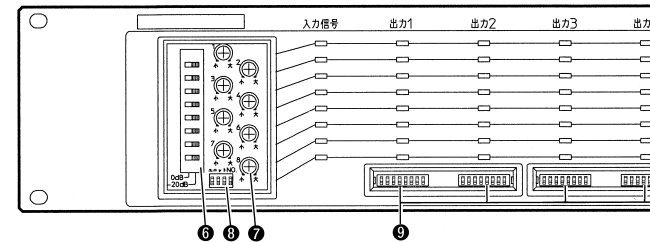
各部の名称と働き

■前面

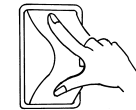


- 1 入力信号記名シート**
本体放送、W.チャイム、ページング、通常リモコン、BGM等、音声入力名を記入します。
- 2 入力信号表示灯 (緑)**
入力1~8の信号レベルに応じてそれぞれの表示灯が点灯します。
- 3 クロスポイント表示灯 (緑)**
入出力のクロスポイント (84点) を表示します。クロスポイントが接続しているとき点灯します。
- 4 放送出力先記名シート**
放送先 (事務所、売場、エレベータ等) を記入します。
- 5 非常放送表示灯 (赤)**
非常放送時に点灯します。

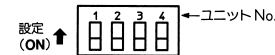
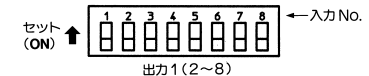
■前面記名シートの中の操作部



付属の記名シート、記名シートカバーのとりつけかた

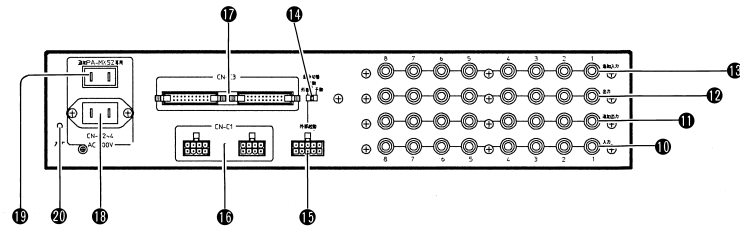


- 6 レベル切換スイッチ (0dB, -20dB)**
背面の各入力に接続される機器の出力レベルに合わせて設定します。
- 7 入力音量ボリューム**
入力1~8の各音量を調整します。
- 8 ユニットNo.スイッチ**
本機を2台 (8入力16出力、または16入力8出力)、4台 (16入力16出力) 使用する時にユニットNo.を設定します。(工場出荷時は1に設定されています。)
- 9 クロスポイントスイッチ (手動、外部起動時のみ)**
出力に接続する入力番号を設定します。
・動作切替スイッチが外部のときは外部起動信号により設定が接続されます。
・動作切替スイッチが手動のときは設定された入力番号の信号が出力されます。
・入力番号の設定は対応するディップスイッチを上側にセット (ON) してください。



各部の名称と働き

■背面



⑩ 入力 (1~8)

各放送用機器の音声出力信号を接続します。
非常通常操作器 **EM-E56** の出力は必ず入力 1 に接続します。

(本機を2台または4台使用して16出力にする場合、ユニット No. 1, 3 の追加出力を No. 2, 4 の入力に接続します。……7~8ページをご参照ください。)

⑪ 追加出力 (1~8)

放送先出力数を16出力に増やすときに接続します。

(本機を2台または4台使用時ユニット No. 2, 4 の出力を No. 1, 3 の追加出力に接続します。……7~8ページをご参照ください。)

⑫ 出力 (1~8)

パワーアンプ **EM-A 000** の入力に接続します。

(本機を2台または4台使用して16入力にする場合、ユニット No. 3, 4 の追加出力を No. 1, 2 の出力に接続します。……7~8ページをご参照ください。)

⑬ 追加入力 (1~8)

入力信号数を16入力に増やすときに接続します。

(本機を2台または4台使用時ユニット No. 1, 2 の出力を No. 3, 4 の追加入力に接続します。……7~8ページをご参照ください。)

⑭ 動作切替スイッチ (手動 自動 外部)

手動 クロスポイントスイッチによる入出力制御ができます。

自動 非常通常操作器 (**EM-E56**) でクロスポイントスイッチに関係なく入出力の制御ができます。

外部 外部起動入力⑮でクロスポイントの入出力制御ができます。

⑮ 外部起動入力 (1~8)

起動入力 No. と対応する入力信号をクロスポイントスイッチで設定した放送先へ出力します。

⑯ CN-C1

非常通常操作器 **EM-E56** に接続します。
停電時の非常放送および停電放送時の電源が供給されます。(ピン番号① **E** ⑤ **DC24V** (常時) ④ 非常時 **E**)
本機2台および4台使用時は各ユニットへ順送りに接続します。

⑰ CN-C3

非常通常操作器 **EM-E56** で入出力を制御するときに接続します。
本機2台および4台使用時は各ユニットへ順送りに接続します。

⑰ CN-P1 (AC100V)

付属の電源コードで **EM-P11** の非連動コンセント **CN-P1** へ接続します。

⑱ AC コンセント (AC100V 100W)

本機を2台~4台使用時順送りに接続します。

⑳ GND 端子

ラックの筐体アースに付属ケーブルで接続してください。

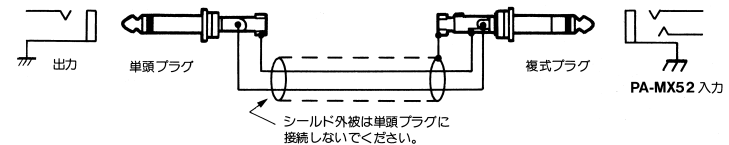
音声線の接続について

音声関係の入出力はすべてシールド線をご使用ください。使用するプラグ (φ6.3 単頭フォンプラグ、φ6.3 複式フォンプラグ) についてはシステムに応じてご用意ください。

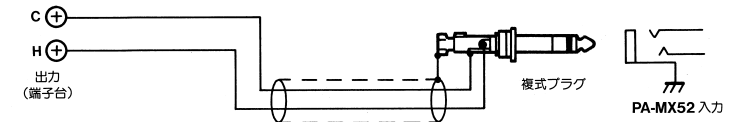
ケーブルが2m以上になるときは複式プラグと2芯シールド線を使用し、平衡型としてください。

■入力側の接続例

(1) **MM-D3000, PA-W53** 等の出力の場合

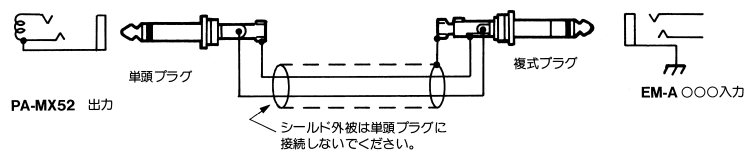


(2) **PA-T30/T130, PA-C300** シリーズ



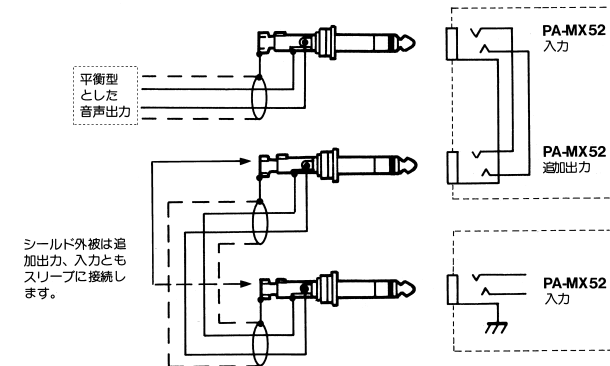
■出力側の接続例

(1) パワーアンプ **EM-A 000** との距離が2m以上のとき



☆出力数が9~16の場合 (追加出力に接続される場合) のご注意

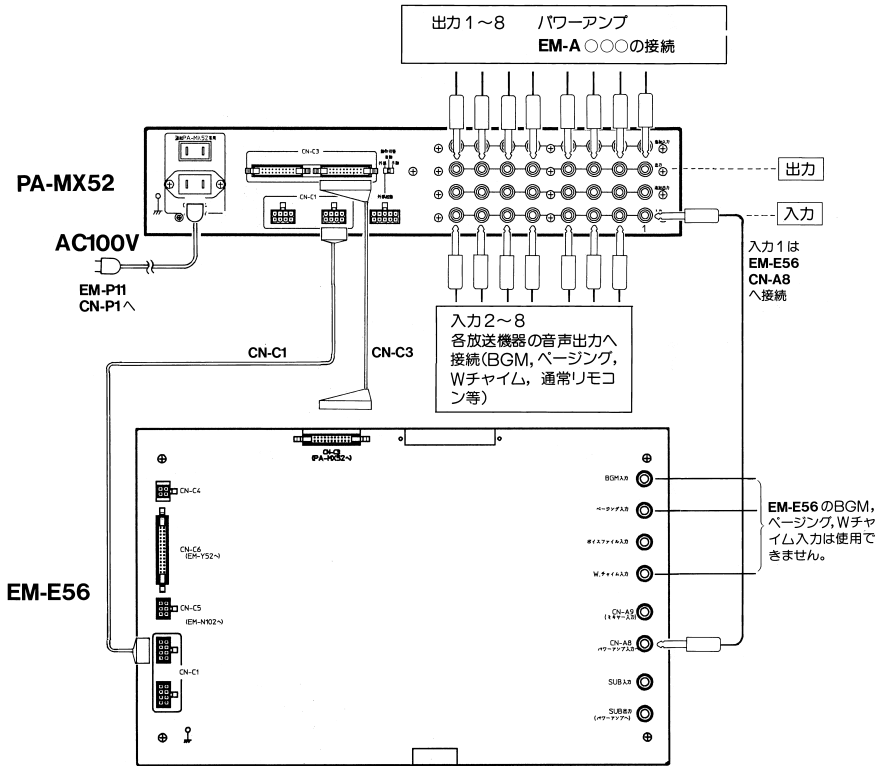
2芯シールド線を使用し平衡型とした入力は必ず追加出力も平衡型にしてください。



接続のしかた

■8入力8出力の場合（動作切替：自動）

背面の動作切替スイッチが自動に設定されていること、
前面のユニット No. スイッチが1に設定されていることをご確認ください。



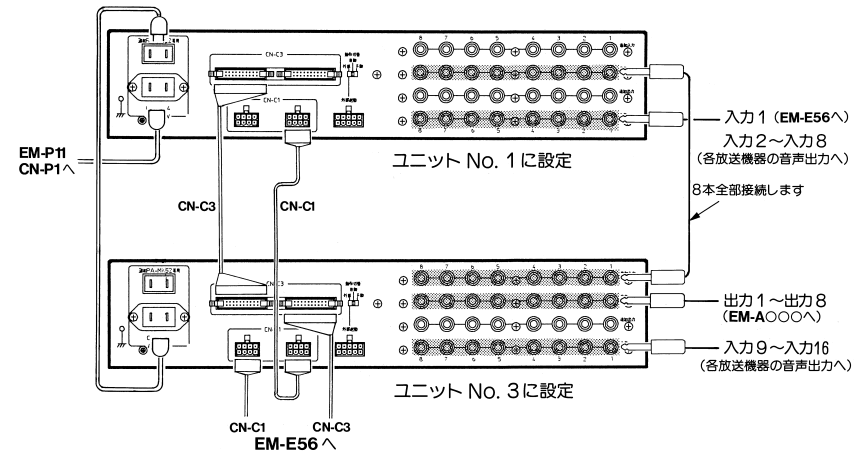
その他の接続は EM-E500 シリーズの設置説明書をご参照ください。

ご注意

- 非常通常操作器 EM-E56 の出力は必ず入力1に接続してください。
- 非常通常操作器 EM-E56 が接続される入力1の音量ボリュームは必ず最大のお使いください。
(工場出荷時は最大に設定されています。)
- 非常通常操作器 EM-E56 のBGM, ページング, Wチャイム入力および主入力制御ユニット EM-Y52の通常リモコン音声入力は使用できませんので PA-MX52の入力に接続してください。
- PA-MX52を使用する場合には非常通常操作器 EM-E56 へのプログラム入力が必要です。
(EM-E500シリーズの書き込み説明書をご参照ください。)

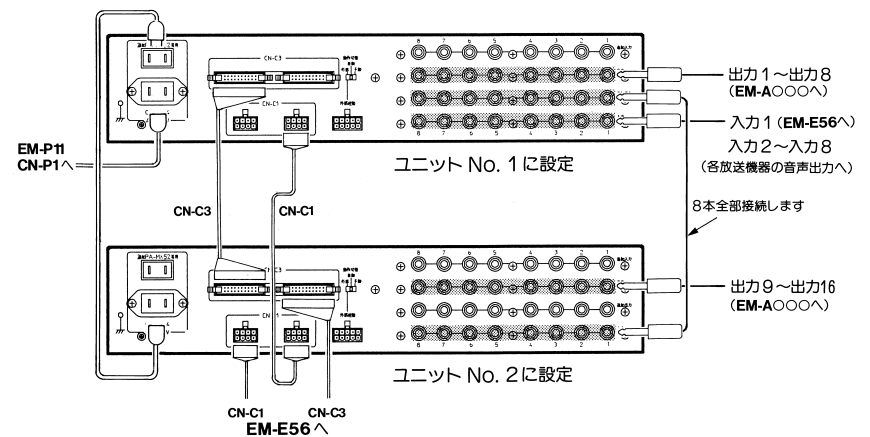
■16入力8出力の場合（動作切替：自動）

背面の動作切替スイッチが2台とも自動に設定されていることをご確認ください。
前面のユニット No. スイッチを図のとおり設定してください。



■8入力16出力の場合（動作切替：自動）

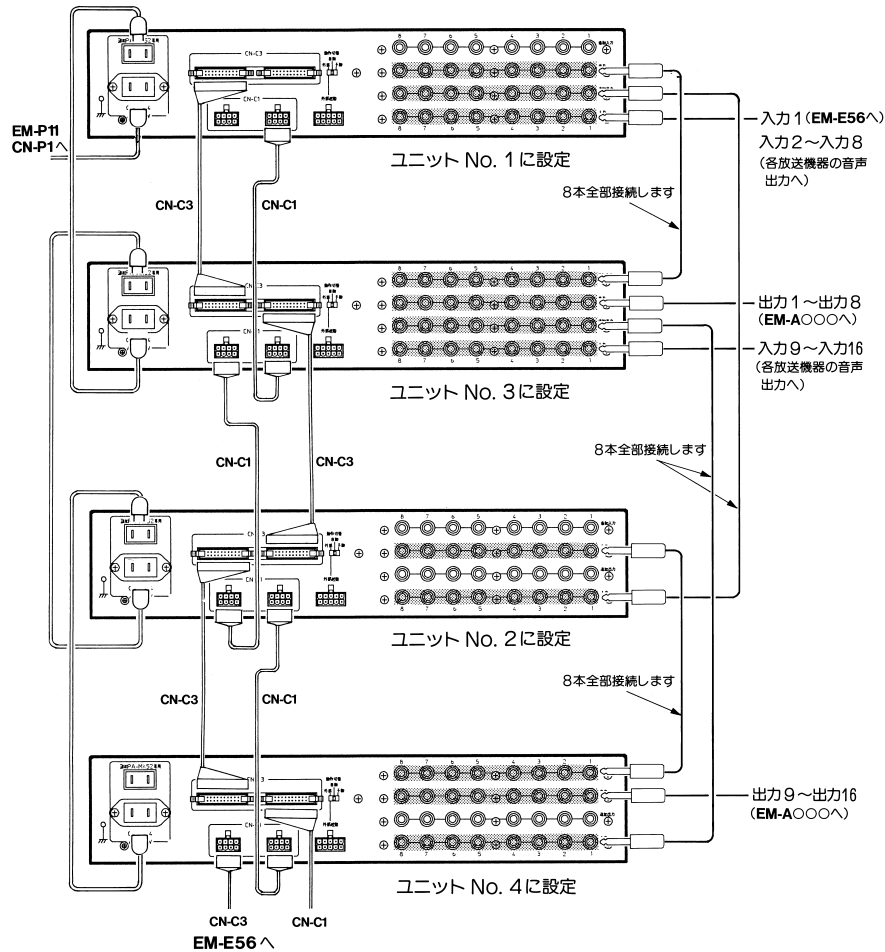
背面の動作切替スイッチが2台とも自動に設定されていることをご確認ください。
前面のユニット No. スイッチを図のとおり設定してください。



接続のしかた

■16入力16出力の場合（動作切替：自動）

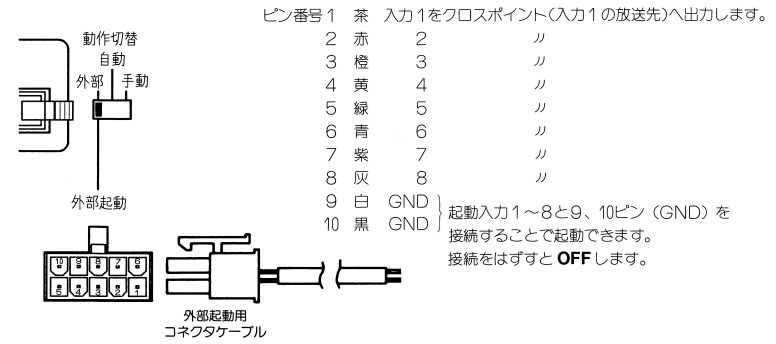
背面の動作切替スイッチが4台とも自動に設定されていることをご確認ください。
前面のユニット No.、スイッチを図のとおり設定してください。



接続のしかた

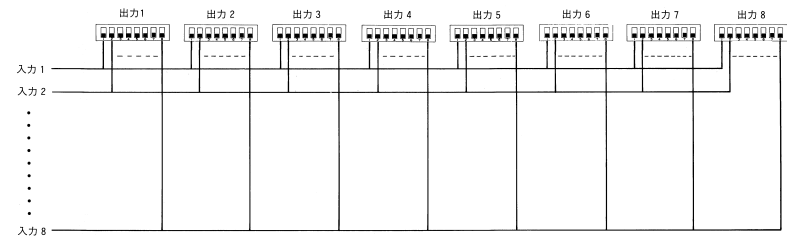
■外部起動入力の接続（動作切替：外部）

背面の動作切替スイッチを外部に設定すると外部起動用コネクタで起動した入力番号をクロスポイントスイッチで設定した放送先へ出力します。



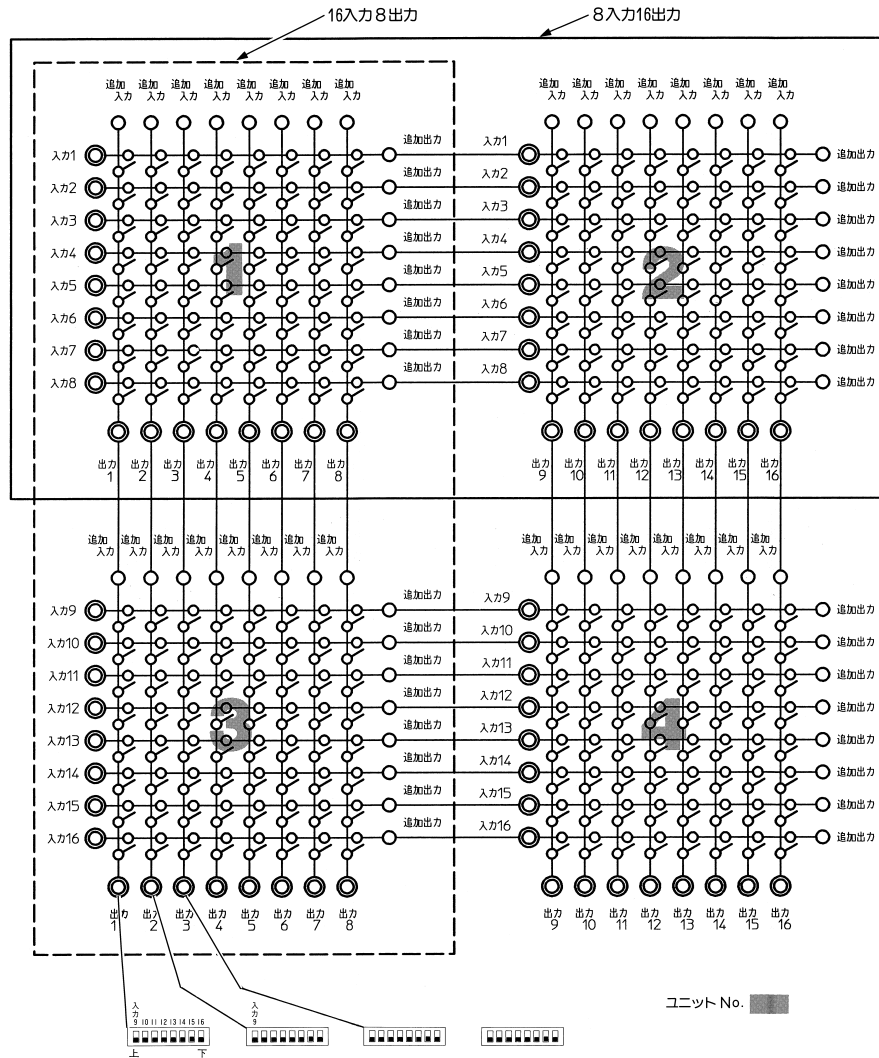
- 本機を2台使用して8入力16出力の外部起動
各々の外部起動コネクタの同一ピン番号を並列接続して入力1~8の起動を行います。
- 本機を2台使用して16入力8出力の外部起動
各々の外部起動コネクタが独立して入力1~8と入力9~16の起動を行います。
- 本機を4台使用して16入力16出力の外部起動
ユニットNo.1とNo.3の同一ピン番号を並列接続して入力1~8の起動、
ユニットNo.2とNo.4の同一ピン番号を並列接続して入力9~16の起動を行います。

クロスポイントとクロスポイントスイッチの対応（手動、外部起動時）



マトリックスコントロールユニットの構成

PA-MX52 1～4台までのマトリックス図です。
追加入力 追加出力 クロスポイント等参考にしてください。



クロスポイントと前面パネルのクロスポイントスイッチの対応

保証とアフターサービスについて

■保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には、保証書を別途添付しております。保証書はお買上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

■保証期間について

保証期間は、お買上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買上げ販売店が修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料にて修理致します。

■アフターサービスについてのお問い合わせ先

その他アフターサービスについてご不明の点は、お買上げ販売店、または別紙サービス相談窓口案内をご覧ください。最寄りのサービス窓口にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、お手数でももう一度使用状況をお調べください。それでも具合が悪いときは、非常電源専用ブレーカを切って次のことをお知らせください。

- ・機種名：PA-MX52
- ・故障の状態をできるだけ詳しく
- ・ご購入年月日 ご住所 ご氏名 電話番号

主な仕様

本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

電源	AC100V 50/60Hz またはDC24V (停電非常時)
消費電力	7W
消費電流	200 mA以下
周波数特性	50Hz～20KHz ±3 dB
ひずみ率	0.1%以下
入力1～8	-20/0dB 10K Ω
S / N	70dB以上
追加入力1～8	0 dB 10K Ω
S / N	70dB以上
出力1～8	600 Ω 平衡
追加出力1～8	入力と並列接続
非常入力	0 dB (入力1を兼用)
寸法	EIA2H 奥行200mm (パネル面より)
重量	4.0 Kg
仕上	ライトグレー焼付塗装 (マンセル3Y6/0.6 近似)
添付ケーブル	QMP9023-001Y……………/パワーコード SSV2116-20L-50……………CN-C3 SS49807-00A……………外部起動用 SS30304-002……………フォノプラグコード SS47420-001……………CN-C1 SS47420-00A……………アースワイヤ